

# 箔押しデータ作成ガイド

2023年11月作成

## ●箔押しの絵柄専用の新規レイヤーを作成して絵柄を配置してください。

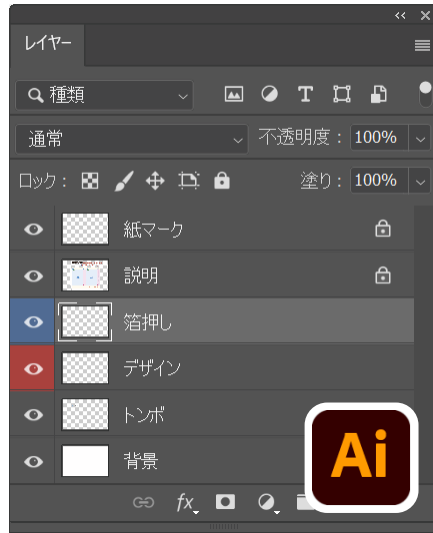
「デザイン」のレイヤーや、テンプレートにあらかじめ用意されている他のレイヤーには配置しないようにご注意ください。

※箔押し用のレイヤーに箔押し以外のデザインを配置しないようにご注意ください。

※箔押し用のレイヤーには分かりやすい名前を付けてください(「箔押し」「箔」など)



▲「.psd」テンプレの場合



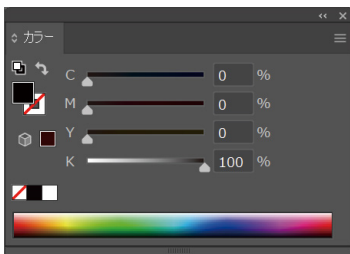
▲「.ai」テンプレの場合



## ●箔押しの絵柄は「黒1色」で作成してください。

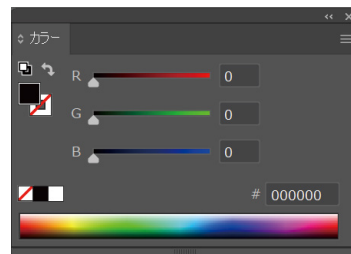
黒のみで作られていても、濃淡やグラデーションがあったり、ぼかしのかかったデータは再入稿をお願いすることがあります(※アンチエイリアスはかかっている場合でも大丈夫です)

※「白」も使用しないようご注意ください。ヌキ(箔の乗らない箇所)は透明にしてください。



▲ CMYK は「K100%」のみの黒をご使用ください

C 0%  
M 0%  
Y 0%  
K 100%



▲ RGB は「RGB すべて 0%」の黒をご使用ください

R 0%  
G 0%  
B 0%



OK

黒1色で描画  
箔の乗らない部分は透明



NG

濃淡・グラデーションがある  
白が使用されている



NG

ぼかしがかかっている  
極端に画質が悪く劣化している

## ●箔押しの絵柄はサイズに制限があります。

基本は「タテ 150 mm × ヨコ 150 mm」の正方形に収まるよう作成してください。

タテ長やヨコ長にしたい場合は「短辺 50 mm × 長辺 400 mm」以内に収めてください。

※制限を超えていた場合はサイズ調整やデータの再入稿をお願いすることがあります。



## ●斜めの絵柄や、各パーツが離れている場合も絵柄全体を基準に計算してください。

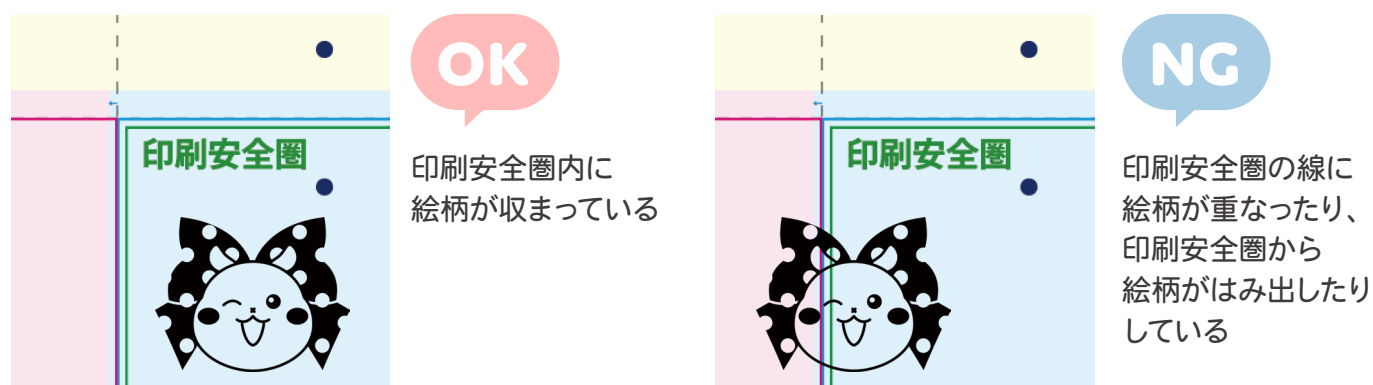


## ●箔押しの絵柄は「表面一ヶ所」にのみ配置が可能です。

テンプレートの「表面」側にある「印刷安全圏」の枠よりも内側に配置してください。

裏面や、安全圏よりも外側(マチ部分や底など)に配置されている場合は

位置調整やデータの再入稿をお願いすることがあります。



## ●箔押し絵柄の下は白抜きにしない方がおすすめです。

印刷と箔押しは別々の工程で行うので、個体差によって数mmほどのズレが発生します。

白抜きされていると箔押しがズレた際に白地が見えてしまいますのでご注意ください。

※意図的に白抜きデザインにしたい場合は白抜きにさせていただいて大丈夫です。

※作成ミスなのか意図的な白抜きなのか、弊社では判断ができかねます。

致命的なデータ以外はそのまま印刷・加工へ進行いたしますので、ご注意ください。



イイネ!!

箔押しの下も  
絵柄があれば  
ちょっとくらい  
ずれても安全



イイネ!!

がっつり  
白抜きなら  
安全 &  
かわいい◎



キケン!!

全く同じ絵柄で  
白抜きしてあると  
少しでもズレたら  
白が見えます

## ●0.5 mm 以下の細かい線や隙間は、潰れたりかすれたりする可能性があります。

また、ベタ（塗りつぶし）の広いデザインは気泡が入るおそれがあります。

不向きな絵柄でも受付は可能ですが、仕上がりについての保障ができかねますので  
オススメしておりません。あらかじめご了承ください。

イイネ!!

**CREATE!**

- ・描線の太さが均一で、シンプルなデザイン
- ・隙間(箔の乗らないところ)が 0.5mm 以上空いている

キケン!!

*Create Co., Ltd.*

- ・0.5mm 以下の描線やスキマが含まれる細かいデザイン

キケン!!

create.

- ・0.5mm 以下の白抜き (= スキマ) 表現
- ・ベタ塗りデザイン

加工において致命的な不備以外は、ご入稿頂いたデータのまま進行いたします。

- ・デザインに細かい線やスキマ、ベタがある
  - ・箔押し絵柄の下が白抜きになっている
  - ・解像度が 350dpi 未満の画像データ (推奨 350dpi)
- 上記の場合もそのまま印刷・加工へ進みます。

入稿前にデザインの不備・不足が無いか十分にご確認ください